



地域に新しい風を



# 日野町地域おこし協力隊活動記

日野町では、平成27年度から谷口智哉さんと鵜瀬ゆりさんの2名が地域おこし協力隊として活動しています。

このコーナーでは、地域に根ざし、新たな風を吹き込む隊員とその活動、想いを紹介します。

↓しがのイチオシ!で伝統料理の活動を紹介していただきました。Youtubeでもご覧いただけます。



うのせ 鵜瀬 ゆりさん(中央)

1月28日(日)、第二回ふるさとの食まつりin日野が東桜谷公民館で開催されました。昨年に引き続き、実行委員として、また日野の伝統料理を継承する会のメンバーとして参加させていただきました。



たにくち ともや 谷口 智哉さん

昨年の10月1日に近江鉄道日野駅にある、観光案内交流施設「なないろ」がオープンしました。その名の通り、中には日野観光協会の案内所や待合室があり、テーブル・カウンター合わせて20席ほど用意してあります。また、

当日は会場にたくさんの方が来てくださり、地元の皆さんの作ったお料理の試食や特産品・地場野菜の販売、餅つきの実演、関連書籍の販売、食育の取り組み、健康推進員さんの活動紹介など、日野町の食にまつわる様々なことを知っていただく機会になったかと思えます。実行委員長の古道紀美子さんの「ふるさとの食まつりは、地域で育んだ食文化を考え、伝えたいと



キッチンスペースもあり、そのスペースを利用して町内外のいろいろな方がやりたいことを実現するために日替わり店長として喫茶店や食堂を営業されたり、コンサートをしたりと、普段は電車を利用しない方も駅に訪れる機会が多くなつたと思います。それ以外に私も含めて、パソコン



という皆の思いが一つになり、世代をこえて交流する場です。皆が食を通じて笑顔になり、元気になる場所なのです」という言葉の通り、会場に来てくださった方々のお顔を見てみると、皆さんにこやかで手作りの美味しいものの持つ力を改めて実感することができました。昨年から引き続き、COOKPADの「ふるさとの食まつり」のアカウントにレシピを掲載中です。今回ご紹介するレシピも50を超えました。これからも日野町の受け継がれてきた食文化が次の世代へ伝わってほしいです。

ンを持ち込んで仕事をしたり、打ち合わせや会議、待ち合わせ場所として利用する方も徐々に増えてきました。日野駅自体はもちろん今まであった施設ですが、今回、「なないろ」ができ、みんなが活用すること、ただ電車に乗るための交通の結節点だけではなく、様々な目的を持った人が行き交う社会の結節点となったことが実感できました。まだ行く機会のなかった方もこの記事をきっかけに一度足を運んでいただければ幸いです。

各団体などから隊員へ講演などを依頼される場合は、事前に役場商工観光課までお問い合わせ願います。

隊員の活動は、日野町ホームページでも確認できます。

これからも地域で活躍する地域おこし協力隊にご期待ください!

問い合わせ先 ◆ 商工観光課 商工観光担当 ☎0748-52-6562

# 地元で介護予防に取り組みましよう

日野町では、歩いていける近所でできる介護予防の取り組みとして、「おたっしや教室」と「脳いきいきゲーム教室」を、サポーターの皆さんと進めています。

## おたっしや教室

「足腰が弱ってこげやすくなった」「こけるのが怖いから外に行きたくない」「着替えるのが面倒」というのは、高齢者が閉じこもりになるサインです。

おたっしや教室は、簡単に取り組みの体操とレクリエーションを通じ、転倒しにくい身体を仲間と一緒に作っていく教室です。体力が向上するだけではなく、馴染みの人と出会うて話すことが介護予防に繋がります。

おたっしや教室は12回シリーズの教室で、終了後は地域で続けていただけよう、おたっしや教室サポーターが

お手伝いします。これまで約50の字や団体でおたっしや教室に取り組まれ、そのうち約25か所地域の有志やサポーターによって続けて実施されています。



### おたっしや教室サポーターの

#### 取り組みを紹介します

おたっしや教室サポーター(通称おたサポ)は、地域でおたっしや教室が続けられるよう、講師またはサポート役として支援して下さるボランティアです。

町の講習を受けることで、誰でも「おたサポ」になつていただけます。現在約80名のサポーターが活躍されており、平成28年度は述べ131人のサポーターが町内のおたっしや教室に赴かれました。

皆さんの地域でも「おたっしや教室に取り組んでみたい」「今は終わってしまったけど、もう一度教室を試してみたい」という声がありましたら、長寿福祉課地域包括支援担当または日野町社会福祉協議会(☎0748-52-1920)までご相談ください。

## 脳いきいきゲーム教室

「最近、笑うことが少なくなってきた」「脳への刺激が少ない」...

この頃そんなことはありませんか？

脳は使わないと衰えやすいと言われています。身近な地域で取り組んでいる脳いきいきゲーム教室で、みんなと一緒に楽しみながら、脳の活性化を図りませんか？

『脳いきいきゲーム』とは、頭と手を同時に使つて参加者の皆さんが思わず大笑いをしてしまうとても楽しいものです。

脳いきいきゲームリーダー養成講座を受けたスタッフが丁寧に進行していきますので、初めての方も安心して参加できます。現在、町内7か所で教室が開催されています。

興味のある方は、日野町社会福祉協議会(☎0748-52-1920)までご相談ください。

### 湖南サンライズで

#### 脳いきいきゲーム教室が

#### 開催されました

リズムに合わせて手遊びやゲームに分かれてのゲーム、頭と手を同時に使う運動等をされました。

参加された方は「みんなが笑っているから自然に笑顔になれました」「頭がすっきりしました」「続けて参加したいです」と話され、大笑いしながら楽しい時間を過ごされました。

